

## 国際大会参加報告書

2008年12月9日

社団法人 日本ボディビル連盟  
会長 玉利 齊 様

報告者 政枝勝憲<sup>®</sup>

大会名	第62回男子世界選手権大会				
開催期間	2008年11月2日～2008年11月7日				
開催場所	国名:	バーレーン	都市名:	マナーマ	
参加国数	110 カ国		参加選手数	189 名	
役員	役員名		役職・他		
	団長	玉利 齊	(社)日本ボディビル連盟	会長	
	監督	政枝勝憲	"	理事	
	コーチ	後藤 剛	"	理事	
通訳	宮尾 幹郎		(株)エム・ケイ・ワイ・アソシエイツ 代表取締役所長		
選手	選手名	所属連盟	カテゴリー	順位	備考
	合戸 孝三	静岡県	70kg	8	
	須江 正尋	東京都	70kg	7	
	谷野 義弘	東京都	75kg	10	
レポート	<p>世界有数のマナー国中東の島国バーレーンの首都マナーマにて開催。昼は35度の気温砂漠なので、この時期は砂塵が目もあけられない。大規模ホカカが少ないので、ホテルは3ヶ所に別れていた。特に会長と私連日本選手団は別ホテルで会議。大会会場等全部別場所にて開催で、大変苦勞した。特に会長には御迷惑をお掛けした。</p> <p>大会会場は2000人程収容出来る体育館。バーレーン国王夫妻も要人が出席。3名の選手は懸命に死闘張ったが、やはり日本選手はアピル度が低く、今一歩の所で決勝進出できなかった。特に今回は役員2名の監督の私は審査員をコーチの後藤氏はゴソゴソテスト受験の為、選手とのコミュニケーションが余り取れず、舞台での試合中の選手との連携がなかったのが敗因のひとつかも知れない。</p>				

※ 本報告書は帰国後1カ月以内に大会結果表を添付して日本連盟事務局に提出して下さい。

※ レポート欄が足りない場合は別紙に記入して添付して下さい。